

外国語科学習指導案

北海道教育大学附属函館中学校 外国語科

1 単元名 「インターネットを利用してフェアトレード商品を買おう！」(第3学年)

2 単元について

フェアトレードをきっかけとして、アフリカの国に目を向けさせ、海外の子どもたちの生活を日本とは大きく異なることを視点として、考えさせたい。

3 題材名 「Fair Trade Chocolate」

4 学習目標

- ・フェアトレードで売られている商品について知り、その仕組みと意義について理解することができる。【言語や文化についての知識・理解】
- ・海外のWEBページを読んで、購入サイトから適切に商品を購入することができる。
【外国語理解の能力】

5 本時における「消費者教育で育むべき力」および学習指導要領の「内容」

領域	④情報とメディアに関する領域
項目・目標	イ・情報、メディアを批判的に吟味して適切な行動をとるとともに、個人情報管理や知的財産保護等、様々な情報を読み解く力を身に付け、活用できる力
目標を構成する要素	3) 様々な情報の読解と活用
学習指導要領の「内容」	ウ(ウ)「物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取る」

6 本時の学習活動

学習活動	教師の働きかけ	指導上の留意点
1 あいさつ 2 Warm-Up New Words & Phrases 本時の課題（授業のテーマ）	<input type="checkbox"/> 曜日と日付を確認する。 <input type="checkbox"/> 大型ディスプレイを使用し、リズムよく活動的に練習させる。	
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>『インターネットを利用して、フェアトレード商品を買おう！』</p> </div>		
3 資料の読み取り ・インターネットのWEBサイトを印刷した資料を読み取り、どの商品をどのくらい購入するかを決める。 4 フェアトレード商品の購入 ・海外のWEBサイトに掲載されている商品を購入する。 5 シェアリング ・購入の意義について学級全体で交流する。 6 まとめ ・フェアトレードシステムが作り出された経緯を知り、アフリカの子どもたちの現状を理解する。	<input type="checkbox"/> 3人グループで話し合わせる。 <input type="checkbox"/> 役割の決め方を支援し、必要であれば購入の方法のアドバイスもグループごとに与える。 <input type="checkbox"/> 注文がスムーズに行われるようにサイトの利用の方法について確認をさせる。 <input type="checkbox"/> 必要であればグループごとにアドバイスを加える。 <input type="checkbox"/> フェアトレードの意義について、それぞれの考えを学級全体で共有させる。	<input type="checkbox"/> 理解の程度を確認しながら、必要であればグループごとに支援する。 <input type="checkbox"/> 活動が積極的に行われるように支援する。

7 評価

- ・フェアトレードで売られている商品について知り、その仕組みと意義について理解することができたか。【言語や文化についての知識・理解】
- ・フェアトレード商品を購入できる海外のWEBページを読んで、その内容について正しく理解することができたか。【外国語理解の能力】